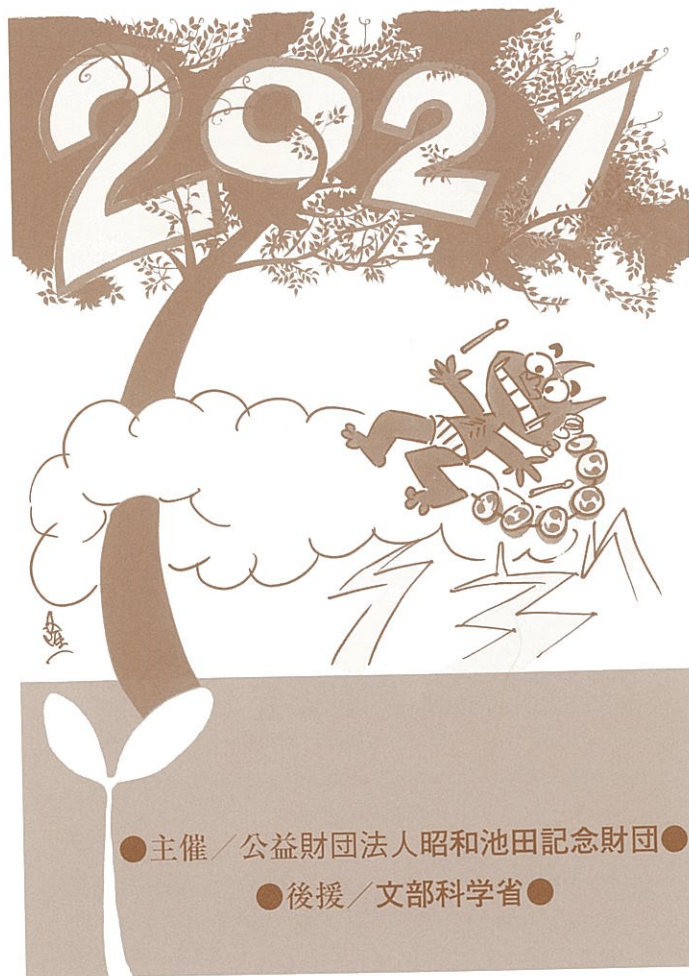


第41回

昭和池田賞

応 募 要 項



●主催／公益財団法人昭和池田記念財団●

●後援／文部科学省●

<http://www.smk.co.jp/company/ikeda/>

「昭和池田賞」募集の趣旨

公益財団法人 昭和池田記念財団は、SMK株式会社の創業者池田平四郎と始寿子夫人(いずれも故人)によって、青年の育英と、社会福祉のために、私財を投じて1976年に設立された財団です。

学生論文・昭和池田賞は、当財団の設立5周年を機に、学生の育英の一環として制定されました。

学生諸君がそれぞれの分野で学問を究め、より広い視野に立ち、磨かれた英知をもって、明日の日本、明日の世界に貢献される願いがこめられています。

「昭和池田賞」が、賞とともに入選者に奨学金を付与しているのは、そういう趣旨によるものです。一人でも多くの学生諸君が応募されることを期待しております。



創設者(初代理事長) 池田 平四郎

表紙のことば

「青年たちが、社会に立ち上がる雷や風雨にめげず、大樹のように、すくすくと逞しく育って、雲を突き破り、枝葉を伸ばしてほしいという願いがこもっています。繁栄が期待される、希望の21世紀です。」

作；横山隆一(マンガ家)

応募規定

課題

昨今の米中対立は、地理的に両国の中間に位置する日本にとっても重要な局面と言えます。これ以外にも、気候変動対策やミャンマーにおけるクーデターなど、国際社会には協調して解決すべき課題が山積しています。このような、国際的にも日本国内においてもこれまでの枠組みが通用しづらくなってきた困難な時局に、私たちはどう対応していくべきなのでしょうか。

昭和池田記念財団では、学生諸君の柔軟な発想による考えを募ります。自分の目で確かめ、自分の足で情報を収集し、自分の考えを示す、力強い論文、特に、実体験や独自の調査・実験に基づいて、自分自身の考えを発展させた、オリジナルで力強い論文を歓迎します。

下記のテーマ群のなかから掘り下げたい主題を一つ選び、副題をつけて提出してください。

- 1 日本の伝統文化を考える
- 2 日本の針路、この考えはどうだ！
 - 2.1 日本国の安全保障と憲法
 - 2.2 グローバル社会の展望と日本
 - 2.3 科学技術立国としての日本を考える
 - 2.4 自然環境と人間の共生を考える
 - 2.5 日本の社会的課題と克服
 - 2.6 その他

作品の形式

1. 論文
2. 映像

DVDディスク、またはUSBメモリーによるもの。

テーマは共通、いずれも表紙と梗概(800字以内)を添付すること。

賞

昭和池田賞 1名

賞金50万円と当財団規定の奨学金(給付型)。

優秀賞 若干名

賞金20万円と当財団規定の奨学金(給付型)。

努力賞

適格の応募者全員に記念品を贈呈します。

応募資格

短大、大学、大学院に在籍する学生。

論文

A4判の用紙で、本文6,000字以上、12,000字以内(必要に応じ付表・図を付す)。表紙、目次を添付。黒インキ、黒のボールペンを使用して下さい。引用文献・参考資料一覧表の添付は必須事項ですが、上記の制限枚数に含みません。

パソコンのワード等の場合は、A4判の用紙で上記の文章量を換算して下さい。

論文は日本語に限りますが、原文が英語、中国語の場合は日本語にそれを添付して補うことは可。

映像

DVDディスク、USBメモリー、共に、10分以上20分以内とします。作品の形式 映像データはWindows Media Playerで再生可能なファイル形式

梗概

論文、映像の、いずれの作品でも、800字以内の梗概をつけること。

表紙

表紙には、下記事項を必ず記載して下さい。

- *課題と副題
- *氏名(ふりがな)、生年月日、性別
- *学校名、学部、学年、学校所在地
- *自宅住所、電話番号、Eメール・アドレス
- *帰省先住所、電話番号

注意事項

- ①表紙に所要事項が欠落していると失格になります。
- ②匿名は受付けません。
- ③応募作品は未発表作品に限ります。他のコンテストに応募中の場合は注記して下さい。
- ④応募作品の公表や二次的使用の権利は、弊財団に帰属します。
- ⑤応募作品は返却いたしません。審査内容のお問い合わせには応じかねます。
- ⑥引用資料・参考文献等は注釈をつけ、一覧表にまとめ出所を明らかにして下さい。
- ⑦個人情報保護の関係上、記入された内容は本目的以外に用いることはありません。

応募方法

応募規定に従い、令和3年10月(募集受付開始)より、令和4年2月末日(締め切り)までに、作品を下記へ郵送して下さい。(締め切り当日消印有効)

●提出先

〒142-0041 東京都品川区戸越5-17-14
公益財団法人 昭和池田記念財団
「昭和池田賞」係

日程

- 募集開始 2021年10月
- 締め切り 2022年2月末日
- 入賞発表 2022年6月下旬
- 贈賞式 2022年7月

※入賞者には直接通知します。
(月干「公募ガイド」にも掲載予定)
「<http://www.smk.co.jp>」

審査委員

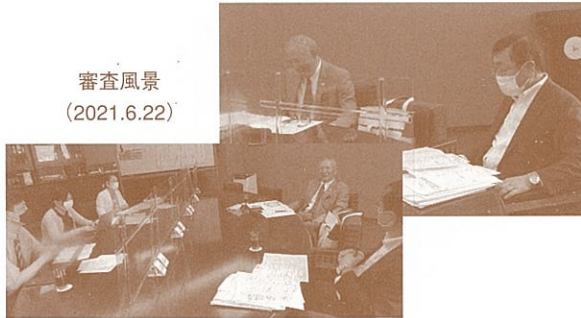
加藤諦三	早稲田大学名誉教授
木村忠正	立教大学教授
河野洋平	元衆議院議長
佐々木正峰	独立行政法人国立科学博物館顧問
中村利雄	(公財)全国中小企業振興機関協会会長
石川薫	元カナダ大使
池田彰孝	(公財)昭和池田記念財団理事長
コーディネーター 大川内直子	(株)アイデアファンド代表取締役 CEO

(敬称略)



第39回贈賞式(2020.11.6)

審査風景
(2021.6.22)



最近の受賞者とテーマ

第40回

優秀賞

三浦 雅郁氏(関西医科大学医学部4年)
 テーマ ポストコロナ社会を考える
 『国内主義～ポストコロナによる脱グローバリズムとネーション重視』

優秀賞

明海 輝氏(京都大学法学部3年生)
 テーマ ポストコロナ社会を考える
 『ポストコロナ社会における米中対立と日本外交』

優秀賞

津村 瑞季氏(東京国際大学国際関係学研究所修士1年)
 テーマ 日本の針路、この考えはどうだ！
 グローバル社会の展望と日本
 『群馬県大泉町を事例とした日本人住民と外国人住民との共生社会の実現に向けた取り組み』

第39回

優秀賞

涌井 萌子氏(大阪大学大学院文学研究科博士前期課程1年)
 テーマ 日本の針路、この考えはどうだ！
 『「生きる力」を育む教育的「情報インフラ」』

優秀賞

小川 護央氏(東京大学教育学部3年)
 テーマ 日本の針路、この考えはどうだ！
 『〈自分らしい生〉を全うするための意思決定のあり方とは何か～アドバンス・ケア・プランニングを現象学からみる～』

特別努力賞

齋藤 富貴子氏(放送大学大学院文化科学研究科修士3年)
 テーマ 日本国人口1億人の維持策を問う
 『「高齢層にも優しい座面高ベンチの設置」と無縁社会にさせない「市民参加まちづくり」実践実験研究』

特別努力賞

大村 榛菜氏(京都大学大学院総合生存学館修士2年)
 テーマ 日本の針路、この考えはどうだ！
 『ウェルビーイングを育む教育—日本におけるポジティブエデュケーションの可能性—』

公益財団法人

昭和池田記念財団

理事長	池田 彰 孝	SMK(株)最高顧問
常務理事	村野 和 子	前 SMK(株)渉外秘書室部長
理事	加藤 諦 三	早稲田大学名誉教授
理事	河野 洋 平	元衆議院議長
理事	濱野 健	品川区長
理事	池田 靖 光	SMK(株)社長
理事	中村 利 雄	(公財)全国中小企業振興機関協会会長
理事	柿 沢 未 途	衆議院議員
理事	御手洗 美智子	ガウチャー大学理事
監事	伊 勢 知 郎	伊勢知郎税理士事務所所長
監事	棚 橋 祐 治	石油資源開発(株)相談役
事務局	〒142-0041 東京都品川区戸越 5-17-14 ☎03(3785)1149	